

デイサービス 家族のモノ忘れ気になりませんか 早目の相談で症状悪化を防止

取材協力／金井原苑桃の木停

「なぜ一人でこんなに抱え 専門家へ相談して、しっかり込んでいたんですか？」 認としたケアを受けることが知症高齢者専門のデイサー できれば、家族の負担軽減ビス「桃の木停」には深刻につながります」と同施設なケースに至ってから相談の職員はアドバイスする。

を持ちかける住民が多いと 環境の変化に敏感な認知症の高齢者に対し、「桃の木

いう。
認知症の高齢者を家族に停”ではなじみの関係づく持つ人は悩みや不安を一人でりのため少人数体制のケア抱え込みがちだが、「早目にを徹底している。職員と利

用者の間では深い信頼関係を築くため、手芸や庭いじりなどのレクリエーションを通じて心の距離を縮めている。「ご家族のモノ忘れ、気になる行動について、気軽にご相談下さい」

■金井原苑桃の木停（☎0

44・986・1511）

認知症ケア専門士 弓部・

川内



利用者と距離を縮める企画が充実